

之に酬うるは人情の宜しく然るべき所、豈其價值の輕重、品類の多少を問はんや。之を受くる者も亦異邦の土産を得れば、感謝の情は變じて敬虔の心と爲り。受者贈者共に一見舊知の如く和合し來り、相互愉快を感ずるは、旅行者の齊しく首肯する所なるべし。故に海外の旅行殊に未開地方を旅行せんとする者は、宜しく其の地方の人情風習等を考へ、贈與品を準備すべきこと、蓋し旅行家の秘訣ならん。

時は秋季既に半を過ぎんとして、近く冬季を迎へざるべからず。遙に前途を豫想すれば、流沙を涉り、不毛に入り、或は天山の峻嶺を超え、又崑崙の氷河を渡る等の冒險を試みざるべからず。故に防寒具を始とし、食料、炊具、乃至天幕に至る迄、宛然一小世帯品を準備せざるべからざるに似たり。然れども長途の旅行に在りては、携帶品の多き程困難なるはなし。されば予は成し得る限り携帶品を減じ、食料の如きは、一切之を携へざること、定め必要に臨み、其の地の品を購求するの方針を取れり。

防寒の準備は、其の大部分を西安府に於て、一部を蘭州に於て調達せり。彼の天幕の如きは、遠く喀什噶爾に至つて、始めて入手せり。防寒装具は、旅行の氣節、經過

地方物の資
に頼るの
方針

予の選
びし
防寒具